保証書付
（裏表紙）

トイレーナ R

簡易水洗便器

取扱説明書

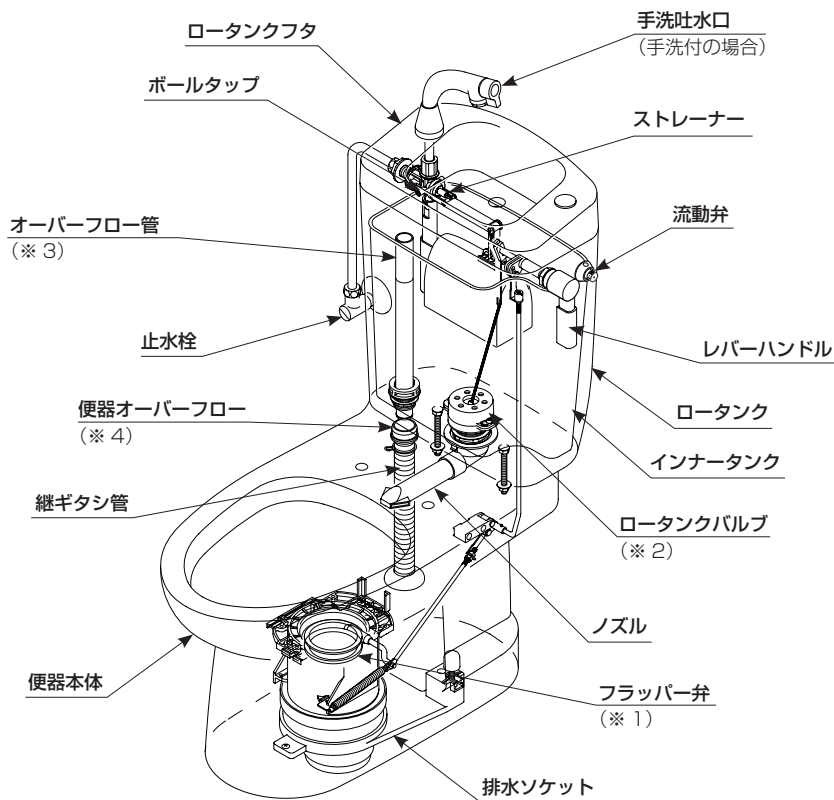
このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

もくじ

袋：PE

各部のなまえと働き

■全体図

（※ 1）**フラッパー弁**	（※ 2）**ロータンクバルブ**	（※ 3）**オーバーフロー管**	（※ 4）**便器オーバーフロー**
汚物の排出弁と水をためて、便槽からの臭気を遮断する役目をします。 フラッパー弁は、バネによって閉じられています。	レバーハンドルを操作すると、バルブが開いて便器に水を流す役目をします。	ボールタップが故障し、水が止まらなくなったとき、ここから屋外に排出する役目をします。	ロータンクバルブがゴミ詰まりや故障を起こし、便器への水が止まらなくなったとき、ここから屋外に排出する役目をします。 ただし、便器オーバーフローの穴の大きさは直径 1cm です。これを超える排水量は、排水しきれませんのでご注意ください。

安全上のご注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告・・・「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意・・・「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠・・・「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

禁止・・・この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。

指示実行・・・この表示は、必ず実行していただく「強制」の記号です。

⚠ 警告

便器内にたばこを投げすてないでください。
※火災や漏水の原因になります。

排気扇などの電源プラグのほこりは常に拭き取ってください。
※火災や感電の原因になります。

電源プラグはがたつきの無いよう根本までしっかり差し込んでください。
※接触不良による火災の原因になります。

電源コードには重いものを載せたり、加熱しないでください。
※電源コードが破損して、火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜くときはコードを持って抜かないでください。
※芯線の一部が断線して、火災や感電の原因になります。

電気を使用している部分には水をかけないでください。
※火災や感電の原因になります。

電源プラグや排気扇にトイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用おそうじティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて感電、火災の原因となります。

排気扇が破損した場合、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。
※そのまま使用するとショートや感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※感電・ショート・発火の原因となります。

交流 100V 以外では使用しないでください。
※感電・火災の原因となります。

修理技術者以外の人は、排気扇などの電気部品を絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してけがをすることがあります。

注意

便フタやカバーの上に乗らないでください。
※破損してけがをすることがあります。

ヒーター等電気を使用する場合には、風呂場等水がかかる恐れがある所を避けてください。
※感漏電や感電事故を招きます。

排気扇の電源は防水型コンセントをご使用ください。
※漏電や感電事故を招きます。

長期不在の場合、便器や凍結防止ヒーター等の電気部品の電源プラグは抜いてください。
※予期せぬ事故等が起きたとき、事故の増大を防ぎます。

長期不在の場合、寒冷地では、ロータンクや便器内の水を抜いておいてください。
※凍結による破損で漏水し、他の家財を濡らす原因となります。

● マンホールは必ず閉めてロックしてご使用ください。
● マンホールにひび割れ、破損などの異常を発見したら直ちに取り替えてください。
※転落障害の生ずる恐れが恐れがります。

マンホールを子供にさわらせないでください。
※転落障害の生ずる恐れがあります。

ロータンクや便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対にさわらないでください。
※破損部でケガをすることがあります。早めに交換してください。

止水栓を閉めた後、再び開く場合は必ず最初の位置に戻してください。
※最初の位置に戻さないと、漏水により家財等を濡らす恐れがあります。

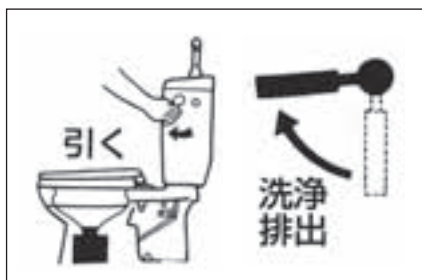
ご使用方法

便座については、便座の取扱説明書を必ずご覧ください。

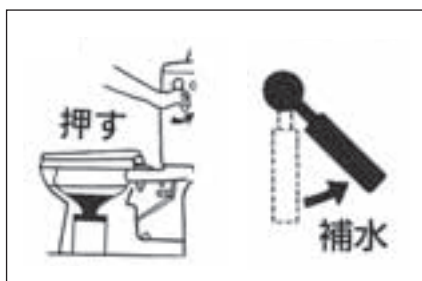
洗浄操作 1 回当りの標準洗浄水量は約 0.35L となります。
※ レバーハンドルを操作している間、便器内に水が流れますので、下記操作に従いご使用ください。

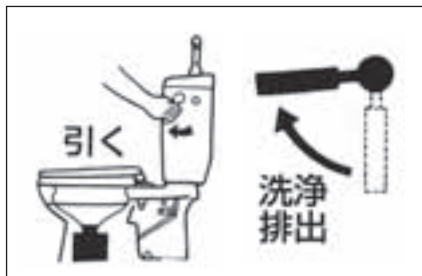
● レバーハンドルの使い方

〈小便時〉

レバーハンドルを１～２秒間手前に引き、便器内に水が出たことを確認したうえで、レバーハンドルをゆっくり戻します。
※ 排出・洗浄後、防臭のため便器に少し水がたまります。

〈大便時〉

1. 溜水操作

レバーハンドルを 1 ～ 2 秒間押して、便器内をぬらし、水をためて使用します。
※ 水を多目にためて使用すると汚れが付きにくくなります。

2. 排出操作

レバーハンドルを１～２秒間手前に引き、紙などが排出されたことを確認したうえで、レバーハンドルをゆっくり戻します。
※ 排出・洗浄後、防臭のため便器に少し水がたまります。

● 手洗水栓の使い方
（手洗付タイプのみ）

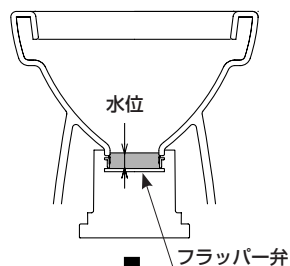
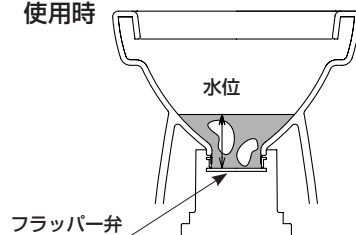
手洗いの水はレバーハンドルを操作しても出ませんので、手を洗う場合は、吐水栓レバーを開閉して使用してください。
手を洗った水はロータンク内にたまり、次回のレバーハンドル操作時に、便器内に流れる水として有効に利用できます。

上手な使い方

この商品は汲取式便槽仕様になっておりますので、便槽がすぐに一杯にならないよう、下記項目をご参考に、快適にご使用ください。

● 溜水を上手に使うと、大便使用の場合や掃除の際に便利です。

- 大便で使用する場合、便器鉢内の乾燥面に汚物が付着すると、汚れが取れにくくなります。使用前のレバーハンドルでの溜水操作で便器内をぬらし、水位を上昇させてご使用ください。

  また、便器鉢内に水がためられるので掃除が容易にでき、いつまでも清潔さが保てます。

● トイレットペーパーを上手に使えば、使用水量が少なく快適に使用できます。

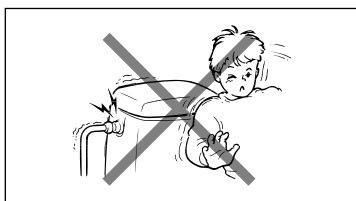
- 溜水の上にトイレットペーパーを 1 枚置いて使用いただければ、便器の汚れは少なくなり、ハネ返りもなくなります。
- 使用後のトイレットペーパーを水のたまっている部分に落としていただければ、使用水量が少なくて済みます。

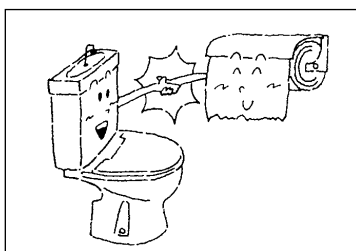
ご使用上の注意

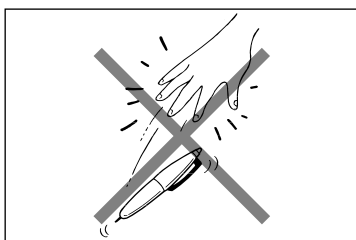
■故障を起こさないために守ってください

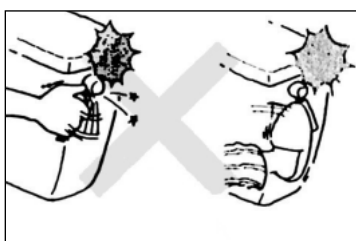
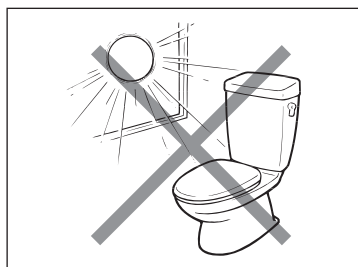
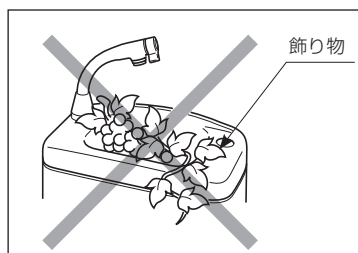
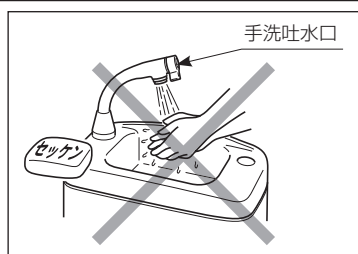
注意

● ロータンクや便器に衝撃を与えないでください。また熱湯をそそがないでください。

※ 衝撃で破損したり、金具類が外れて漏水の原因になります。

● 紙は、必ず市販のトイレットペーパー等を使用ください。

※ ティッシュペーパー等、水にとけにくい紙を使用されますと、排便管内でつまり汚水があふれる原因になります。

● クシ、ボールペン、歯ブラシ等を誤って便器鉢内に落とした場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。

※ 排便管内が詰まり、汚水があふれる原因になります。

● レバーハンドルを足でけったり、無理な力を加えないでください。

※ 衝撃で破損したり、金具類が外れて漏水の原因になります。

●直射日光が当たらないようにしてください。
※直射日光により樹脂部（便座・便フタ）が変色することがあります。

●手洗付の場合、フタに飾り物を置かないでください。
※ロータンク内に落ちると内部金具に干渉して故障を起こす場合があります。

●手洗付の場合、手を洗うときは石けんなどを使わないでください。
※ロータンクの内部に石けんが入り、故障の原因になります。

●便槽は定期的に汲取り等、保守点検が必要です。便槽の上部または周辺には保守点検に支障を及ぼす恐れのある構造物を設けないでください。

■結露の注意

室温と便器・ロータンクの表面温度差や湿度により、便器・ロータンクの表面に水滴が生じることがあります（結露）。結露を防ぐためには、換気を十分にしてください。なお結露水が生じた場合は、乾いた布でふきとってください。
※ 結露水は床のしみや破損の原因になります。
※ 防露タンク、防露便器の場合は結露しにくい構造になっています。

■ KILAMIC 抗菌商品についての注意

1. KILAMIC 抗菌商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ・油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては充分な抗菌効果を発揮できません。
2. KILAMIC 抗菌商品は菌の繁殖を抑制する効果を持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品により感染等が完全に防げるわけではありません。

シャワートイレお掃除クリーナー・おそうじティッシュの購入方法

●直接、購入される場合
弊社商品の取扱店でお求めください。

●宅配サービスを利用される場合
INAX メンテナンスにご連絡ください。
宅配サービスにてお届けいたします。（宅配サービスでは送料が別途必要となります。）

[電話注文]
電話番号　0120-00-1794
受付時間　9：00 ～ 17：00（夏期・年末年始の休みは除く）
[インターネット利用]
下記ホームページアドレスにアクセスして、商品をお求めください。
http://inax.lixil.co.jp/aftersupport/(24 時間受付)
（インターネットではお取扱いしていない商品もございます。あらかじめご了承ください。）

■便槽の汲取りについての注意

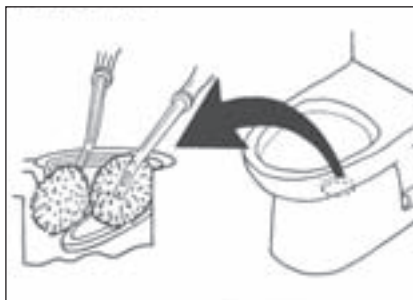
便槽は汲取り式ですので、1 ヶ月に 1 回を目安にして汲み取ってください。
● 1 人 1 ヶ月間のし尿と洗浄水の合計量は約 100L です。

お手入れ方法

便器や付属金具、便座はお手入れせずに放置しておきますと、光沢を失うばかりでなく、部品によっては、使用に不具合を生じることにもなりかねません。常日頃からこまめにお手入れをしてください。
なお、クレンザー、磨き粉は表面を傷つけますのでお使いにならないでください。

■便器、ロータンクのお手入れ

〈大便器〉

- **フラッパー弁はトイレ用ブラシと中性洗剤で１週間に１～２回程度、リップゴムの先端もよく掃除してください。**
  汚れていると、水がたまらなくなります。掃除をしても汚物や尿石が付着して水漏れする場合は、「尿石除去剤」をご使用ください。

- **陶器部のお手入れは、食器用中性洗剤を浸したスポンジか柔らかい布でふいてください。**

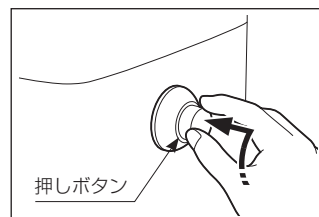
注意

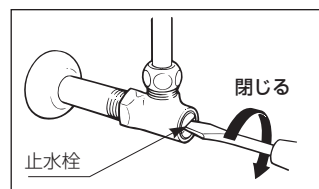
フラッパー弁の上面や、陶器表面を傷つける恐れがある以下のものは使用しないでください。

- クレンザー、磨き粉
- 金属たわし、ナイロンたわし等
- 中性洗剤以外の洗剤
- 殺虫剤、ウジ殺し
- 酸、アルカリ、熱湯
- シンナー、ベンジン等の溶剤
- ガラス質を侵すフッ素化合物入の洗剤

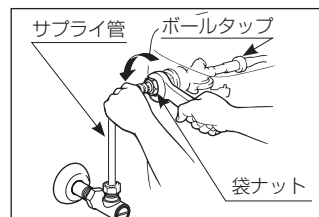
〈ロータンク〉

● **ロータンク内部の掃除を、1ケ月に1回程度下記要領で行ってください。**

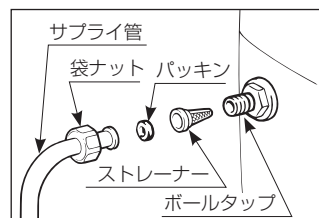
（1）止水栓を閉じて、ロータンクのフタをずらします。
　※このとき止水栓の最初の位置をマークしておいてください。
　止水栓は調節してありますので再使用時、元の位置に戻す必要があります。
　フタのずらし方については13ページの〈フタのずらし方（手洗ありの場合）〉をご参照ください。

（2）ロータンク側面にある押しボタンを回して押し込んでください。

（3）ロータンク内部の付着物等を取り除きます。

● **ロータンク内部ストレーナーの掃除を下記要領で行ってください。**

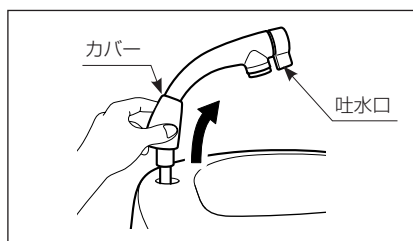
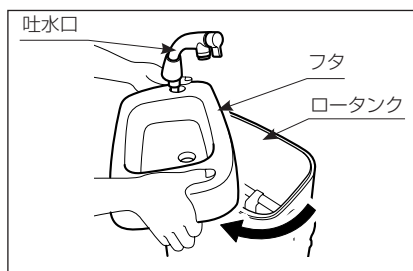
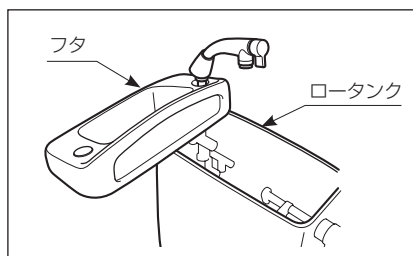
（1）止水栓を閉じます。
　※このとき止水栓の最初の位置をマークしておいてください。
　止水栓は調節してありますので再使用時、元の位置に戻す必要があります。

（2）サプライ管とボールタップを固定している袋ナットを工具（スパナ等）を使って緩め、サプライ管をボールタップから外します。

（3）ボールタップからストレーナーを取り外し、ストレーナーのゴミ等を取り除きます。

（4）掃除後、上記と逆の手順で操作します。

注意

●止水栓を閉めた後、再び開く場合は必ず最初のマークの位置に戻してください。
　※最初の位置に戻さないと、漏水により家財等を濡らす恐れがあります。
　※最初の位置がわからない場合は、施工説明書の「止水栓の水量調節」を参考にしてください。

〈フタのずらし方（手洗ありの場合）〉

（1）吐水口根元のカバーを持ち上げます。

（2）フタの両端を持ち、吐水口を軸に手前に回転し、ずらします。

（3）フタがロータンクに乗る程度のところに置きます。

注意

（3）の状態の時、以下の事に注意してください。

● フタを開けたまま長時間放置しないでください。
作業が終わり次第、逆の手順でフタを閉じてください。
※ ロータンク内に異物が混入し故障の原因になります。

● フタに物を置いたり、荷重をかけないでください。
※ 吐水口に圧力がかかり故障の原因になります。

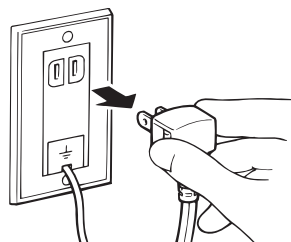
長期間使用しない場合

旅行などで長い間使用しないときは万一の故障のために以下の操作を行ってください。
止水栓をマイナスドライバーで操作して、ロータンクへの給水を止めます。
このとき最初の位置をマークしておいてください。
止水栓は調節してありますので再使用時、元の位置に戻す必要があります。

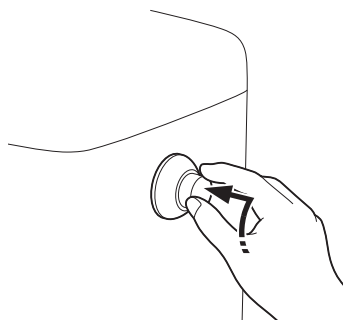
注意

止水栓を閉めた後、再び開く場合は必ず最初の位置に戻してください。
※最初の位置に戻さないと、漏水により家財等を濡らす恐れがあります。
※最初の位置がわからない場合は、施工説明書の「止水栓の水量調節」を参考にしてください。

⚠ 注意

長期不在の場合、便器や凍結防止ヒーター等の電機部品の電源プラグは抜いてください。

※予期せぬ事故等が起きたとき、拡大事故を防ぎます。

長期不在の場合、寒冷地では、ロータンクや便器内の水を抜いておいてください。

指示実行

※凍結による破損で漏水し他の家財を濡らす原因となります。

冬期凍結の恐れがある場合

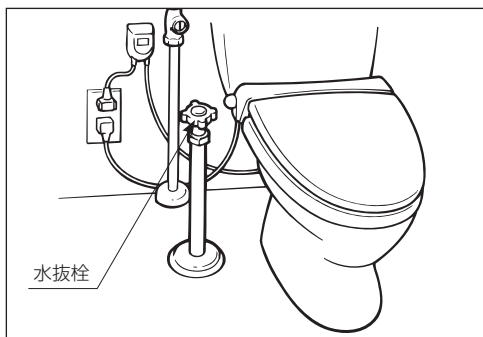
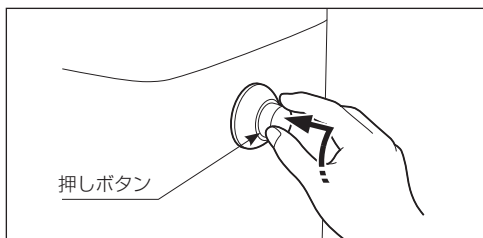
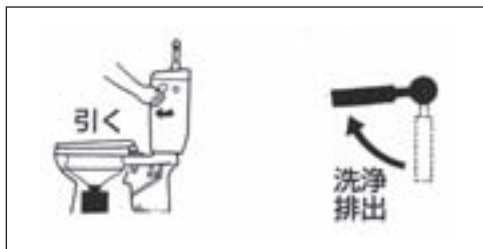
冬期凍結の恐れがある場合は次のような凍結防止策の特長を理解し、最適な方法をご採用ください。
※凍結した場合、ロータンクや便器が破損する原因になります。

室内暖房式	暖房器具により室内をあたため、凍結を防止します。 操作は簡単ですが、他の方式に比べ設備費、維持費が高くなります。
水抜式	便器、ロータンクおよび器具内の水を抜いて凍結を防止します。 操作に多少手間がかかりますが、凍結防止効果は非常に高く、維持費もあまりかかりません。
流動式	水を常に流動させて凍結を防止します。 操作は簡単ですが、多少水道料が高くなります。

● 水抜式

下記の手順に従い、水を完全に抜いてください。

（1）水抜栓（市販品）を操作して給水を止めます。

（2）手洗付タイプの場合は、手洗水栓のハンドルを右に回し全開にします。

（3）ロータンク側面にある押しボタンを回して押込みます。

（4）ロータンク内の水が抜けた状態で、レバーハンドルを手前（排出）に引きフラッパー上面の水も抜きます。

● 水抜式の解除方法

（1）ロータンク側面にある押しボタンを押します。

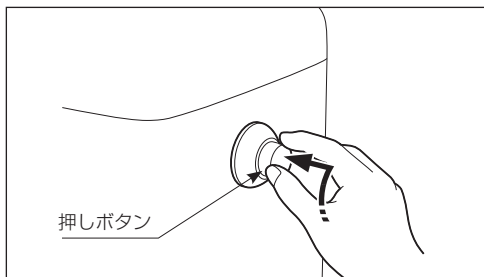
※ボタンが戻ります。

（2）手洗付タイプの場合は手洗水栓のハンドルを左に回し閉めます。

（3）水抜栓（市販品）を操作して給水します。

● 流動式

下記の手順に従い、水を流動させてください。

（1）ロータンク側面にある押しボタンを回して押込みます。

（2）手洗付タイプの場合は手洗水栓を右に回し放流します。

※ロータンク内の水を動かしながら、屋外に水が流れます。

● 流動式の解除方法

（１）ロータンク側面にある押しボタンを押します。

※ ボタンが戻り水が止まります。

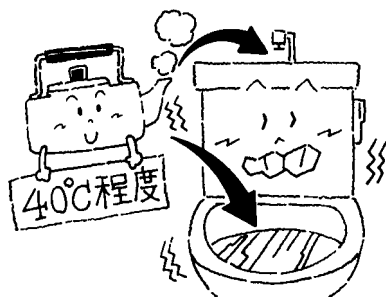
（2）手洗付タイプの場合は手洗水栓を左に回し閉めます。

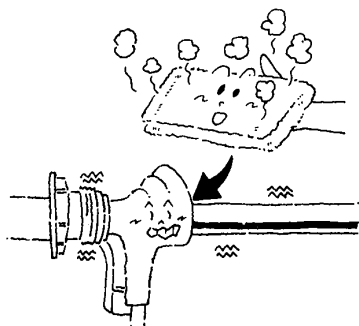
凍結した場合の処置

室内をストーブ等で暖めて解凍するか、下記要領で各部品ごとに解凍してください。

● 便器・ロータンク部

便器鉢内およびロータンク内部にぬるま湯（40℃程度）を注ぎ、徐々に解凍してください。

※ 熱湯を急激に注ぐと便器・ロータンクが破損したり、フラッパー弁が変形する恐れがあります。

● ボールタップ部

湯にひたした雑巾等をあて、解凍してください。

修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

<table>
<tr><th>現　　象</th><th>原　　因</th><th>処　置　方　法</th></tr>
<tr><td rowspan="3">便器鉢内に水が出ない</td><td>断水している</td><td>近くの蛇口で水が出るか確認する</td></tr>
<tr><td>止水栓を閉めている</td><td>止水栓を開ける</td></tr>
<tr><td>ボールタップのストレーナーの目詰り</td><td>止水栓を閉めてストレーナーを掃除する（☞ 12 ページ）</td></tr>
<tr><td>便器鉢内に水がたまらない</td><td>フラッパー弁が異物をかんでいる</td><td>フラッパー弁を掃除する（☞ 11 ページ）</td></tr>
<tr><td>便器鉢内の水がとまらない</td><td>ロータンクバルブが異物をかんでいる</td><td>止水栓を閉めてお求めの取扱店または INAX メンテナンスへご相談ください。</td></tr>
<tr><td>臭気が気になる</td><td>——</td><td>別売の臭突管セット（BT-76R）を設置するようお求めの取扱店へ連絡する</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ロータンク内の水がとまらない</td><td>ボールタップのシートパッキンが異物をかんでいる</td><td>止水栓を閉めてお求めの取扱店または INAX メンテナンスへご相談ください。</td></tr>
<tr><td>流動バルブが開いている</td><td>流動バルブを閉める</td></tr>
<tr><td rowspan="2">フラッパー弁が開かない</td><td>レバーハンドル側ロータンク下の作動部（床）に物を置いている</td><td>物を取り除く</td></tr>
<tr><td>ロッドの接続ピンが外れている</td><td>止水栓を閉めてお求めの取扱店または INAX メンテナンスへご相談ください。</td></tr>
<tr><td>手洗いの水がとまらない</td><td>手洗いのコマが異物をかんでいる</td><td>止水栓を閉めてお求めの取扱店または INAX メンテナンスへご相談ください。</td></tr>
</table>

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（☞ 19 ページ）を参照して確認してください。

2. 保証書と保証期間

保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から 2 年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

お求めの取扱店または INAX メンテナンスに修理を依頼してください。
（連絡先は次ページに記載）

〈保証期間中は〉

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

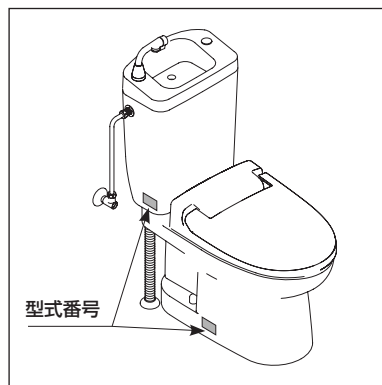
〈保証期間が過ぎているときは〉

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

〈修理料金は〉

- “技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。

〈連絡していただきたい内容〉

（1）ご住所、ご氏名、電話番号
（2）商品名
（3）型式番号［商品に表示（右図参照）］
（4）ご購入日
（5）故障内容・異常の状況
（6）訪問ご希望日

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低６年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。なお補修用性能部品の保有期間は経済産業省の指導によるものです。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

「お客さま相談センター」または INAX メンテナンス修理受付センターへお問い合わせください。

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問合せは

お客さま相談センター

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9:00～18:00
土・日・祝日　9:00～17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※ フリーダイヤルは、携帯電話･PHS･IP電話などではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL：0562-40-4050
FAX：0562-40-4053

修理のご依頼は

お求めの取扱店または
INAXメンテナンス　修理受付センター

TEL 0120-1794-11
FAX 0120-1794-56

受付時間9:00～20:00（365日受付）
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。
下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

品名：トイレーナ R（品番：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

保証期間：取付日より 2 ヶ年

取付日：　　　　年　　　月　　　日

無効

お客さま　おなまえ　　　　　　　　　　　　　　　様

おところ　　　　　　　　おでんわ
（　　　　　）　　　　-

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、本書内にある「アフターサービス」に掲載の、INAX メンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
   (1) 一般家庭用以外（車両・船舶及び使用頻度が高い業務用など）に使用した場合の故障及び損傷
   (2) 施工説明書に指示する方法以外の工事または取付が原因で生じた故障及び損傷
   (3) 不当な使用や不注意・過失で生じた故障及び損傷
   (4) 掃除・維持管理上の不備による汚れ・さびなどによる不具合
   (5) 不当な修理・改造や取付後の移動を行ったことが原因で生じた故障及び損傷
   (6) 建物の柱・壁・床の変形（強度不足、ゆがみ）など、製品以外の不具合で生じた故障及び損傷
   (7) 消耗部品（パッキン・ヒューズ・電池・電球など）の劣化
   (8) 公害やガス害（硫化水素ガスなど）、気象条件及び環境条件による現象（凍害・塩害・結露・染みだし・かびなど）、異常水圧・異常電磁波による故障及び損傷
   (9) 小動物（ねずみ・昆虫など）の行為によって生じた故障及び損傷
   (10) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変よる故障及び損傷
   (11) 戦争・暴動などの破壊行為または犯罪などの不法行為によって生じた故障及び損傷
   (12) 温泉水・中水・井戸水などの水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによって生じた故障及び損傷
   (13) 異物の配管内流入・水あか固着・排水の詰まりによって生じた故障及び損傷
   (14) 指定外の電源（電圧・周波数）によって生じた故障及び損傷
   (15) 保証書の期限切れ、または提示がない場合
   (16) 本書に品番・取付日・お客さまのお名まえ・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または本書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後最低 6 ヶ年です。

取扱店

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/